



Logis-Tech Tokyo 2024

2024年8月27日
一般社団法人日本能率協会

【報道資料】

【開催告知&取材のお願い】

“物流の2024年”に対応する持続可能な物流の実現を目指し、過去最大規模で開催！

「国際物流総合展 2024」

～持続可能な道、物流の明日を育む～

<9月10日(火)～13日(金) 東京ビッグサイト 東1～8ホール>
最新物流機器・システム・情報が一堂に集結！物流に関する総合展示会！

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会と一般社団法人日本能率協会、他関連5団体は、2024年9月10日(火)～13日(金)の4日間、『国際物流総合展 2024』を東京ビッグサイト 東1～8ホールにて開催します。(出展規模 580社/3,242ブース *8/21時点)。

本展は、経済活動のインフラとして不可欠な物流・ロジスティクスの先進情報が収集できる国内最大級の専門展示会です。内外の最新物流機器・システム・情報等のソフトとハードを一堂に結集し、交易振興・技術の向上・情報の提供・人的交流等を促進することを目的とし開催します。

長期化が続いている原材料・燃料等の価格上昇は、我が国の景気のみならず、我々の日常生活へも大きく影響しています。また、産業界全体の大きな動きとして2024年4月1日を起点とした「物流の2024年問題」への対応も引き続き注視すべき課題となっております。

今回の本展示会テーマは「持続可能な道、物流の明日を育む」。

これは、私たちが物流の課題に立ち向かい、解決策を追求する決意の表れです。個々の企業や業界の垣根を越えた協力と革新的なテクノロジーを活用し、低炭素で効率的な物流ネットワークの構築を目指します。物流に変革をもたらし、未来の世代にバトンを繋ぐべく、本展に関わる全ての方々と共に常に新しいアイデアを追求し、共に歩む未来に向け、持続可能な物流の新たな時代を切り拓きます。

1994年にスタートし、今年で第16回目を迎える本展ですが、今回、出展企業数、ブース数ともに過去最大規模での開催となります。

また、会期初日の9月10日(火)に以下の通り、「開会テープカット」を開催します。

【国際物流総合展 2024 開会テープカット】

- 日時: 2024年9月10日(火) 9:45～10:00
- 会場: 東京ビッグサイト 北コンコース



前回の様子

その他、出展者のプレスリリース情報(一部)を本展ホームページでもご紹介しております。
<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt/visit/press.html>

<本展の見どころ>

①「ロジスティクス未来フォーラム 2024」を開催

※法人格・敬称略

本展の同時開催フォーラムとして、特に産業界の関心が高いテーマを取り上げ、物流・ロジスティクスが抱える課題・目指すべき将来のビジョンや、効率化・高度化を実現するソリューション、先進的な取組事例などを広く情報発信する「ロジスティクス未来フォーラム 2024」を開催します。

本フォーラムでは、会期 4 日間にわたり「持続可能な道、物流の明日を育む」のテーマに合わせて、これからの物流が歩むべき持続可能な道について、様々な観点から最新情報・取組事例を発信します。

注目の講演として、社会全体としてダイバーシティが叫ばれるなかで、ロジスティクス・物流における人材活用の多様性を、女性活躍推進等、労働市場変化の観点から解説するパネルディスカッションも開催いたします。聴講は全て無料(事前登録制/先着順)、各講演の定員は 400 名です。

◆注目の講演①

日時:9月10日(火) 13:00~14:00

タイトル:「物流革新に向けたファーストステップ
~必要な時に、必要なモノを運ぶ、持続可能な物流
への道~」

登壇者 :経済産業省 ロボット推進室、物流企画室

花王

JR 貨物

ロジスティード

イオン

コーディネータ:フレームワークス

◆注目の講演②

日時:9月13日(金) 13:00~14:00

タイトル:「自動物流道路の構築に向けて
~持続可能で、賢く、安全な、全く新しいカーボン
ニュートラル型物流革新プラットフォーム~」

登壇者 :国土交通省

道路局企画課道路経済調査室

◆注目の講演③

日時:9月13日(金) 14:30~16:00

タイトル:【経営革新セッション】ロジスティクス・物流におけるダイバーシティ(パネルディスカッション)

登壇者:コクヨロジテム/日本ロジスティクスシステム協会

各講演内容やその他の講演はこちら

<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt/visit/lecture.html>

② 100 セッションを超える「出展者プレゼンテーションセミナー」を開催

出展各社の様々な製品・サービス・ソリューションの紹介や導入事例など、3 会場 4 日間で 100 を超えるセッションを開催します。2024 年問題、脱炭素、DX 先端技術、自動化・省人化、など「物流」を多くの側面から捉えた出展各社のプレゼンテーションです。聴講は全て無料、当日会場にて受付(先着順)。各講演の定員は 70 名、各セミナーでの総入れ替え制です。

その他のセミナーはこちら

<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt/visit/seminar.html>

③ 併催企画「持続可能な道。その先にあるロジスティクスの未来」

今年度、展示会テーマ「持続可能な道、物流の明日を育む」のもと出展企業による製品やサービスを66,140 m²の広大な展示ホールで多数ご覧いただけます。そのエントランスエリアとなる東京ビッグサイト北コンコースにて、本テーマに連動させた“ロジスティクスの未来”を表現したスペシャル映像をご用意します。

横幅 8m、高さ 3.5mの大型ビジョンに、2機の透過型LEDと6台のモニターを駆使した映像で没入感を演出。イマーシブな世界観を体験できます。

設置場所：東京ビッグサイト 北コンコース



④ 注目の出展製品・サービス(一部抜粋・出展者名五十音順)

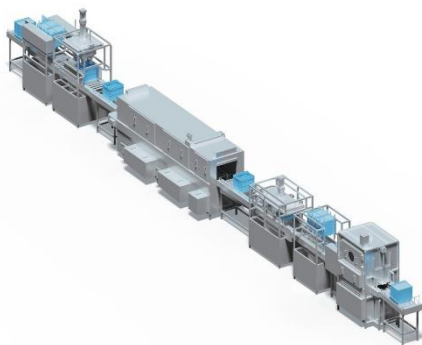
アムンゼン



「誰もが効率良く、安全に運べるように。」

アムンゼン(ブース番号 3-305)は、「イージーリフト」をご紹介します。重量物を吸着させ運ぶ事で、作業時間の短縮・労力の軽減・少人数化・腰痛対策などを実現。これまでに無い、重量物搬送による作業改善と安全性を確保し、トータルコスト削減に貢献致します。

クレオ



【洗浄の省人化】、【CO2 削減】がテーマ

クレオ(ブース番号 7-115)は、物流に使用する「各種容器」(コンテナ、オリコン、プラコン、通い箱)、2024年問題対策で注目される「パレット」などの洗浄機器を出展します。人手不足に対応する洗浄機、段積み機、ロボット、AGVなどの自動化機器による【洗浄の省人化】、排水熱回収装置、ヒートポンプの活用などによる【CO2 削減】をテーマに課題解決のご提案をします。当日は実演を行いますので、ぜひブースをご覧ください。

住友ナコフォークリフト



「フォークリフトによる商品事故、労働災害ゼロを目指す」

住友ナコフォークリフト(ブース番号 5-207)が展示する「新型カウンター式リチウムイオンバッテリー車」は一般的なIMモーターではなく、高効率IPMモーターが搭載され優れた効率と電力供給にて長時間稼働を実現。さらに展示車は自動減速システムも装着しており安全作業へのご提案もいたします。

また、「自動フォークリフト AGF-Pickio」はブース内にて定時デモンストレーションを実施いたします。小スペースな場でも非常な滑らかな動作をご覧いただけます。

中西金属工業



「保管機能と工場内物流の無人化を一気に実現」

今年創立100周年を迎えた中西金属工業(ブース番号7-816)は、保管機能と工場内物流の無人化を一気に実現可能にした新発想の自動倉庫「ROBO Carry Rack」と、コンテナ内の荷物がなくなるまで奥へ走行しデバンニングを継続して行うことができるデバンニングロボット「ROBO Square」の2製品をデモ展示します。コンテナからのデバンニング作業、パレタイズマシンでのパレタイズ、格納・出荷作業及び仕分け・ピッキング作業を一連の流れでご覧いただけます。

eve autonomy



「今の物流現場をミニマム投資で自動化/省人化/アシスト」

eve autonomy(ブース番号7-1013)は、“μto km(ミクロン・トゥ・キロメートル)~Robotics Transportation~”というコンセプトのもと、自動化に貢献する当社ロボティクス製品をはじめ、導入しやすく汎用性の高い搬送支援機器、また eve autonomy の屋外対応型の無人搬送サービスを用いたソリューション等、物流工程の自動化や省人化、さらには働く人々の支援につながる機器やサービスを展示・紹介します。

ネットロックシステム

積付け最適化計算システム
バンニングマスター
 積込順序と積込のサイズ情報をもとに、積込率を改善。実際の存在を考慮した、無駄のない積込が可能になります。

縦横高のサイズ情報から
 最適な積込方法を
自動計算
 容積率UP!!

導入効果 | EFFECT

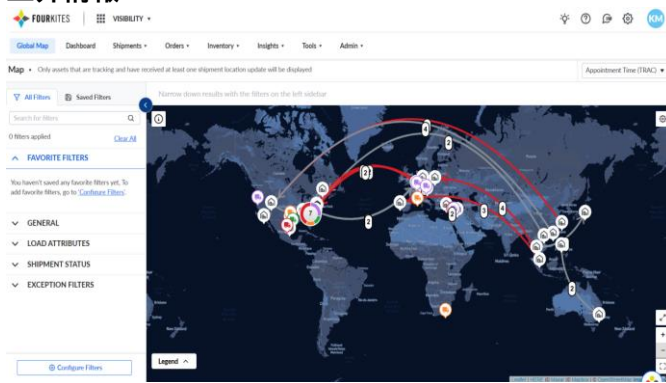
- 積込率向上**
最適な積み込み方法を自動計算。工数削減・コスト削減に繋がる。
- 積込可視化**
積込イメージが可視化され、計画と現実の差が最小になる。
- 現場力最大化**
3次元イメージを逆展開して作業順を指示することで現場力を最大活用。

システム導入することで業務手順の運用改善が可能に!

「物流2024年対策に有効な積載改善システム(バンニングマスター)」

ネットロックシステム(ブース番号1-507)は、【積付自動計算システム】バンニングマスターをご説明します。トラック・コンテナなどへの貨物の最適な積付け方法を自動計算できるソフトウェアです。トラック・コンテナ内の空きスペースを最小限に抑えながら、より多くの貨物を効率的に運べるように計算できます。自動車・電子部品・食品・建材メーカー・官公庁・通販業界など様々な業界で500ライセンス以上が導入されています。

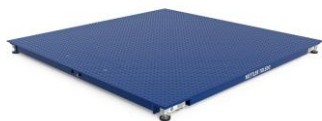
三井情報



情報の可視化で業務効率化と安全管理を実現

三井情報(ブース番号4-701)では、陸海空サプライチェーンの動静状況・到着予想時刻(ETA)をリアルタイムに可視化するRTTVP「FourKites」。リアルタイムで“何が起きているか”“何が起きそうか”を把握・想定することが可能となり、輸送遅延に伴う損失を最小化できるほか、工場での最適な在庫管理や、荷物状況問合せ対応の大幅な負荷軽減に繋げることが可能です。また、フォークリフト向け安全及び稼働の可視化ソリューション「FORKERS」。以上2つのソリューションを会場でご紹介します。

メトラー・トレド



「天秤でおなじみのメトラー・トレド」

メトラー・トレド(ブース番号 5-903)は、クラス最高の寸法測定性能と、短い測定時間でパレットの利益取り戻し、費用見積もり、代金請求、および負荷計画のための効率的で堅牢なソリューションを提供する TLD870 や、スケールの選定プロセスとスケールアッププロセスを大幅に短縮できるフロアスケール PFA584 を展示予定です。さらに、直方体および既知の不規則な形状に対してクラス最高の静的寸法測定性能を提供できる TLD850、生産性をスピードアップすることが可能な指示計 ICS425 を展示いたします。

出展企業/製品・サービスは公式ホームページの「Web ガイド(出展者検索)」で公開しています。
<https://www.logistech-online.com/webguide/>

<展示会概要>

- 名 称 : 国際物流総合展 2024
- テ マ : 持続可能な道、物流の明日を育む
- 会 期 : 2024年9月10日(火)~ 9月13日(金) 10:00~17:00
- 会 場 : 東京ビッグサイト 東1-8ホール
- 主 催 : 一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本産業車両協会、
一般社団法人日本パレット協会、一般社団法人日本運搬車両機器協会、
一般社団法人日本物流システム機器協会、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会、
一般社団法人日本能率協会
- 展 示 規 模 : 580社/3,242ブース(共同出展者を含む) ※2024年8月21日時点
- 入場登録者数 : 70,000名<予定>
- 入 場 登 録 料 : 3,000円(税込)。ただし、本展 HP からの事前登録者、招待状持参の方は無料。
- 事前登録フォーム : <https://www.logistech-online.com/jp/registration.php>

※同時期開催展のご案内 (相互入場を実施)

- 名 称 : 第26回 自動認識総合展
- 特 徴 : 国内唯一の自動認識技術、ソリューションの専門展示会
- 会 期 : 2024年9月11日(水)~ 9月13日(金) 10:00~17:00
- 会 場 : 東京ビッグサイト 西4ホール
- 主 催 : 一般社団法人日本自動認識システム協会
- 公 式 サイト : <https://www.autoid-expo.com/tokyo/>

取材申請について

取材にあたってはプレス登録が必要です。円滑な入場手続きのため、事前のプレス登録へのご協力をお願いします。
※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」「会場案内図」「取材に際してのお願い」をお渡します。

事前登録:「取材お申込みフォーム」からご登録ください。 <https://www.jma.or.jp/press/>

当日の受付の流れ:

『事前登録いただいた際の返信メール』のプリントアウトとお名刺2枚をご用意の上、
「プレスルーム内 受付」にお越しください。※場所は次頁をご覧ください。

プレスルームの開設日時、場所

開設日時	2024年9月10日(火)~9月13日(金) 9:30~17:00
場所	東京ビッグサイト 東1商談室(2)

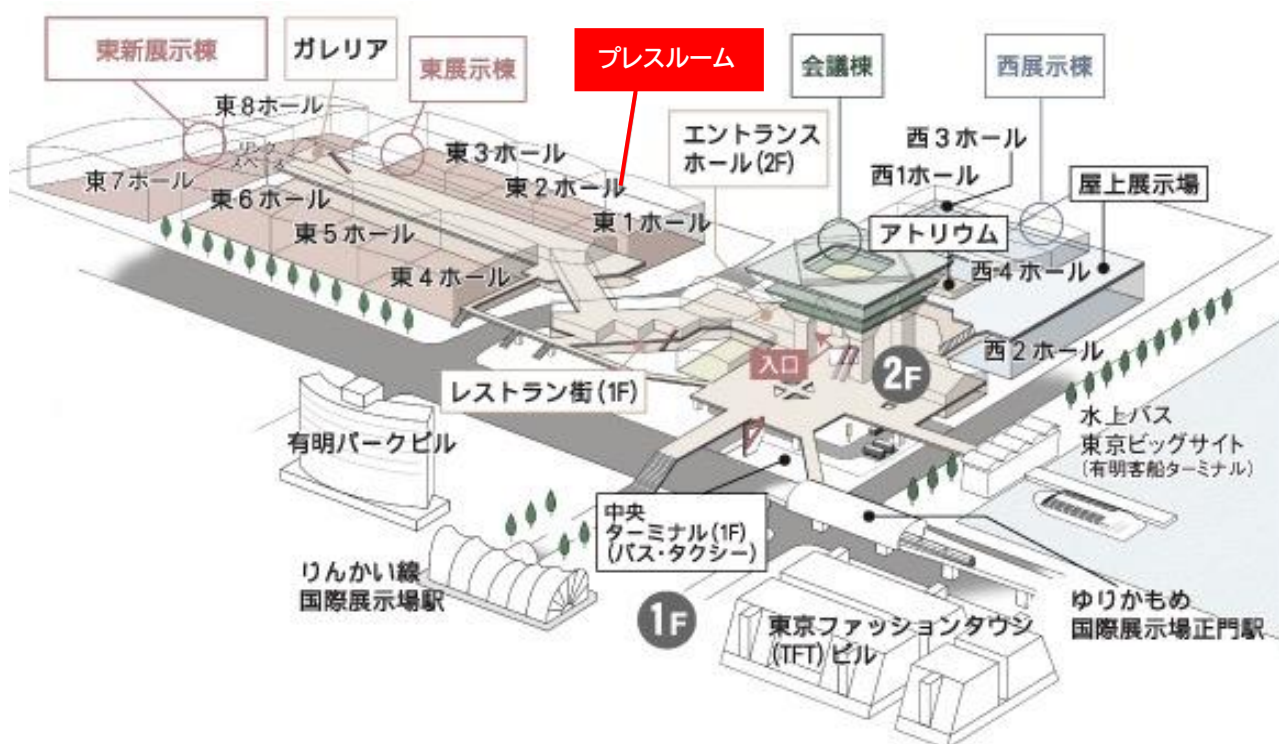
当日、取材に関するお問い合わせがございましたら、プレスルームにお立ち寄りください。

※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。
報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております
(上記の方は、一般登録でご入場いただけます)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、バーチャル物流展のご視聴につきましても、別途「取材お申込みフォーム」のご登録をお願いいたします。

ご取材の内容を貴媒体で記事化していただける際は、事実確認のため、事前に下記の広報担当までご連絡いただければ幸いです。

プレスルーム地図



【展示会に関するお問い合わせ先】 国際物流総合展事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
担当:田中/山岸

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL.03-3434-3453
E-mail:logis-tech@jma.or.jp

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
JILS総合研究所 担当:阪本/大西

〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1
スズエベイディウム3階
TEL.03-3436-3191
E-mail:logis-tech@logistics.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報・マーケティング室 担当:植草
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL:03-3434-8620
E-mail:jmapr@jma.or.jp